（別紙様式第６号）

災害見舞金支給調査書

組合員氏名	共　済　太　郎	り災月日	自 令和　年　月　日　時 至 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 ○ 時
組合員等記号番号	100　－　8888		
り災の場所	○○市○○町○○番地		
り災の状況及びその顛末	令和○年4月2日午後5時30分頃○○市○○町の飲食店から出火、強風と住居密集のため、消火活動がはかどらず、共済太郎宅も隣焼し、全焼した。		

り　災　の　程　度

住居又は家財の名称		見積額 り災前（円）	見積額 損害（円）	り災率（%）	備　考
居　住		17,850,000	17,850,000	100	木造カラー長尺葺2階建 り災内容に明記
家財	家具	1,665,000	1,665,000	100	り災内容に明記
	衣類	8,582,000	8,582,000	100	〃
	その他	9,072,000	9,072,000	100	〃
	計	19,319,000	19,319,000	100	
認　定		給料の　　ヶ月分			

り災状況の写真又は見取図		調査年月日	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日
		調査担当者職氏名	総務課主任 ○ ○ ○ ○ 印
		調査立会人職氏名	総務課 ○ ○ ○ ○ 印
		備　考	

理事長	事務局長			係

備考 1,「り災状況及びその顛末」欄は写実的に具体的に記入のこと。
2, り災の程度「備考」欄には住居の構造を記入のこと。
3, 家財の名称欄は、家具、衣類等主要なものとし、その他はその合計額により記入のこと。
4, 浸水の程度により、損害の程度を認定する場合は住居と家財を包含して適用し、居住について２階以上の場合は、その階数を備考欄に記入のこと。
5, 見積額は社会通念による時価とすること。